

## プロダクト

スクラムマスター支援ツール



スクラムくんとは世の中のenpit受講生(スクラムマスター)を助けるために生み出されたアプリ!!! スクラムくんには、スプリントを円滑に回すために必要な機能が搭載されているぞ!!

## チーム紹介

### WeB STORY

PO・開発者  
新城巧也

開発者  
具志堅凌河

SM・開発者  
喜屋武昇馬

開発者  
巢立健太郎

デザイナー・開発者  
安谷屋佳歩

## プロダクト紹介



### スプリントの把握

スプリントを視覚的に理解できる機能です。あなたのチームのスプリントが現在何周目であるのかを把握でき、各イベントの詳細確認やタイムボックスを意識できるようにタイマーを使って時間の管理ができます。



### チャット

他のチームのスクラムマスターやTA、教員たちと相談や情報共有する機能です。あなたが日頃のスクラムマスターの仕事でわからないことや困っていることを共有することでスクラムマスターへの理解を深めることができます。



### パーキングロット / メモ

スプリント中に気づいたこと感じたことを書いておける機能です。あなたがプランニングや振り返りなどでこうしたいという考え、ふと思ったアイデアを残すことでイベントの時間を有効に使うことができます。

### 便利アイテム

スクラムマスターをする上で便利なアイテムがまとめられています。



### よくある質問

スクラムマスターをしていて、ふと疑問に思ったことについてまとめられています。



## 開発を通して

### 苦労したこと

スプリントバックログのDoneが明確じゃなかった

メンバーの多くが技術力不足であった

フィードバックを多く貰うデモが行えなかった

ユーザーストーリーが曖昧であったため、プロダクトの価値をうまく見せなかった

Tryが次のスプリントに生かせなかった

### ●プランニング

### ●開発作業

### ●スプリントレビュー

### ●リファイメント

### ●振り返り

### 工夫したこと

完成の定義をTrelloを使って共有した

モブプロ・ペアプロで理解を深めた

チェックリストを作成して、デモ会でバグが出ないように心がけた

ユーザーレビューやフィードバックを取り入れて、ユーザーストーリーを明確にした。

Tryを具体的にした

## 開発紹介

期間  
2019.9~2019.12

手法  
アジャイル開発(スクラム)

使用ツール  
Ruby on Rails  
GitHub  
Trello  
Slack  
LINE  
スクラムくん

